

TOP

AIR RIVETER

エアリベッター取扱説明書



TAR-48

TAR-64
強力型

安全で能率良い作業をしていただくためにご使用前には、取扱説明書を必ず最後までお読み下さい。
また、取扱説明書は大切に保管して下さい。

トップ工業株式会社

この度は、**TOP**エアリーベッターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この製品は、厳密な検査に合格したものですので、安心してご使用いただけますが、万一故障等が生じた時は、弊社保証規定により、無料修理致します。

CONTENS

目 次

△ 使用上の注意	2
1. 仕 様	2
2. 使用方法	3
3. 保 守(故障の見分け方)	4
3-1 ジョーの手入れ方法	5
3-2 エアー抜きの方法	6
3-3 オイルの交換方法	6
3-4 ジョーケース寸法調整	7
4. マンドレルシューター部品説明	8
5. TAR-48部品説明	9
6. TAR-64 (強力型)部品説明	10



警 告

- 使用エア圧力は必ず規定の5.5~6kg/cm²に調整してからご使用下さい。
規定以上の圧力を加えると、故障やホース、リベッターの破裂の原因となり大変危険です。
- カシメ板の間に、手や指など絶対に入れないで下さい。
- リベットカシメ中、切れたマンドルがリベッター後方から飛び出す事があり危険です。必ずダストキャップを取り付けて下さい。



注 意

- エアホースのジョイントの接続部に折れや詰まりはないか点検してからご使用下さい。
- ジョーの手入れや、オイルの補給、交換の場合は必ずエアホースを外してから行なって下さい。
- 使用するリベットに合ったノーズピースを必ずご使用下さい。
- マンドレルシューターを取り付け使用することをおすすめします。
- 保護メガネを着用して作業して下さい。

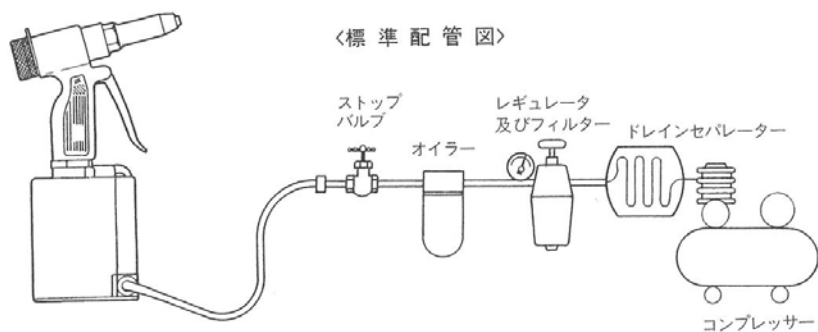
1 仕 様

TOP エアリベッターは、圧縮空気を使用する油圧増圧機構を持った、強力、軽量のブラインドリベッターです。

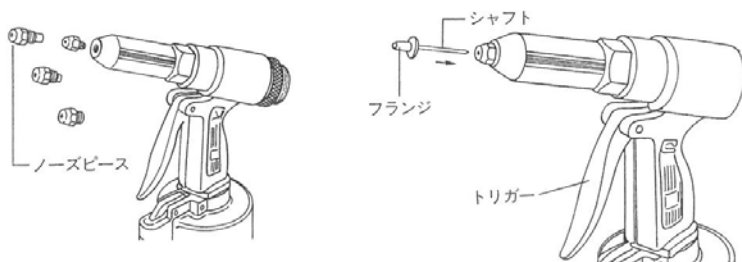
項 目	TAR-48	TAR-64(強力型)
最大かしめ力 kg	850~935	1,100~1,230
使用エア圧力 kg/cm ²	5.5~6.0	5.5~6.0
ストローク mm	13	16
使用リベット径 mmφ	2.4~4.8	2.4~6.4
重 量 kg	1.5	2.0
エア消費量 ℓ/行程	0.32	0.39
付 属 品	専用スパナ 2本 ノーズピース 3種 ブラシ 1本 オイル 1本 予備ジョー 1セット 継 手 1セット	専用スパナ 2本 ノーズピース 4種 ブラシ 1本 オイル 1本 予備ジョー 1セット 継 手 1セット

2 使用方法

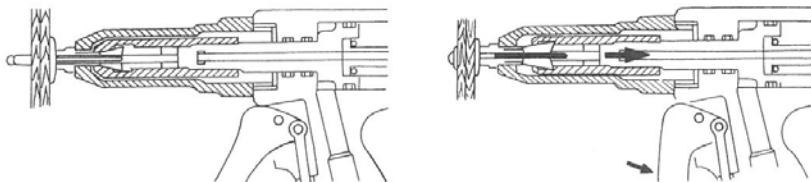
1. エアーホースコネクターに規定圧力のクリーンサプライエアーを接続して下さい。



2. 使用するリベットに合ったノズルピースを装着後、リベットシャフト部をノズルピースに差し込み、フランジ部を加工物に挿入しトリガーを引くと、シャフトが引かれリベットは、かしまります。



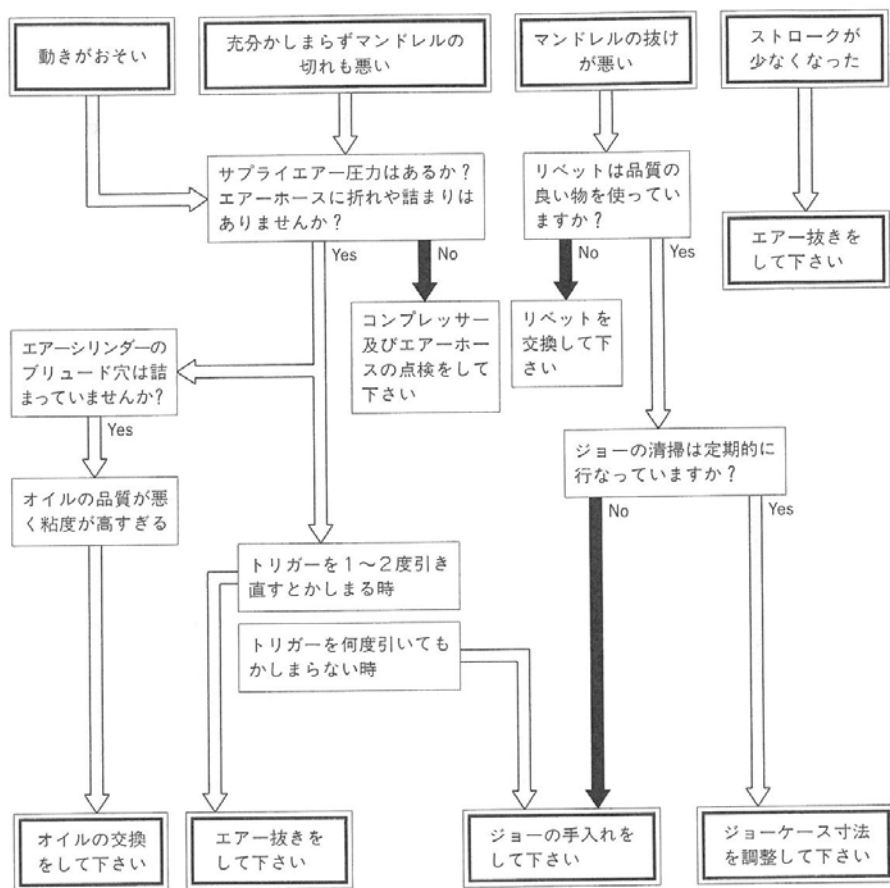
3. 連続してかsher場合、古いシャフト部が排出されていることを確認してから、新しいリベットを挿入して下さい。古いシャフトは、リベッターを傾けることにより排出されます。



※別売、**TOP** マンドレルシューターMS-48 (MS-64) を取付けますと、切断されたシャフトが瞬間的に排出されコレクトケースに集めることができます。

3 保 守

ごみ、湿気のないきれいなエアを使用していただけば、故障の心配はありませんが、次の様な状態が起こった場合、この説明書に従って手入れを行なって下さい。

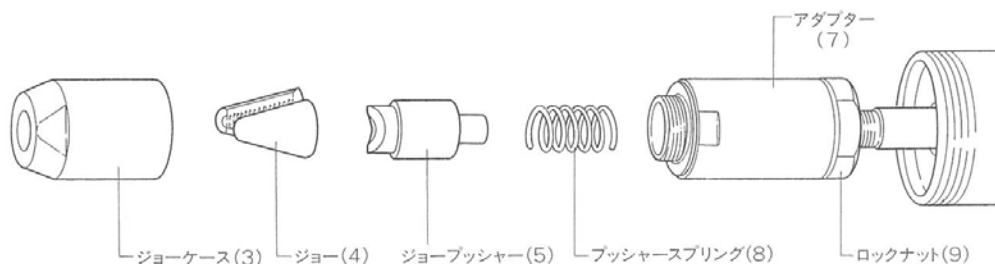
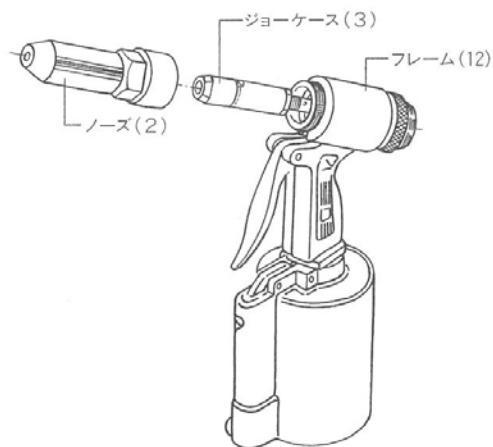


※上記の故障が起こらなくても、ジョーの手入れは、リベット3,000本切る毎に行ない、ジョーの注油は作業後毎回行って下さい。(ノーズピースを外し注油) 又、オイル交換やエア抜きも6ヶ月～1年毎に行なって下さい。

オイルは、ISOタービン#32相当品を使って下さい。

◆3-1 ジョーの手入れ方法

1. サプライエアーホースを外して下さい。次にノーズ(2)をフレーム(12)から外すと、ジョーケース(3)が表われますので、アダプター部からジョーケース(3)を外して下さい。この時、アダプター(7)とオイルピストン(13)との接続部のロックナット(9)は、ゆるめないで下さい。
2. ジョーケース(3)を外しますと、内部のジョーブッシャー(5)、ブッシャースプリング(8)、ジョー(4)を取り出せますので、点検、清掃して下さい。
3. 点検、清掃時に金属片などが付着しておりますので、付属のワイヤブラシで手入れし、洗油で洗って下さい。
手入れ後は、良質潤滑オイルをジョー(4)に付け、分解時と逆の順に組立てて下さい。摩耗している場合は、新しいジョーと交換して下さい。



◆3-2 エア抜きの方法

1. サブライエアーホースを取外し、エアーを切して下さい。ノーズを本体から外します。

(図1参照)

2. シリンダーキャップを外して下さい。

(図2参照)

3. 内部にエアーピストンが見えるので、プライヤー等で引き出して下さい。(図3参照)

注意

シリンダー面にキズなど付けない様、注意して下さい。

図1



図2

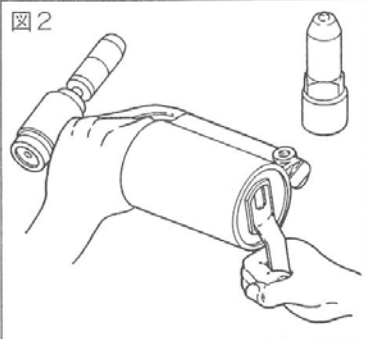
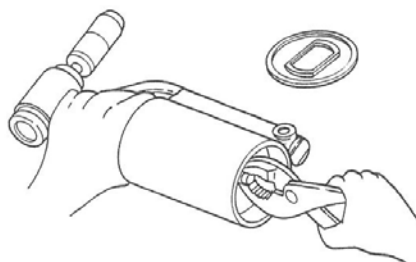


図3



◆3-3 オイルの交換方法

エアーを抜いた後、そのまま新しいオイルを補給し、組立てを行えば完了です。
オイル全量交換の場合は、リベッター本体を逆に向け、内部のオイルを全て排出し、新しいオイルを補給して下さい。

オイルは、タービン油#32、約10~12cc。

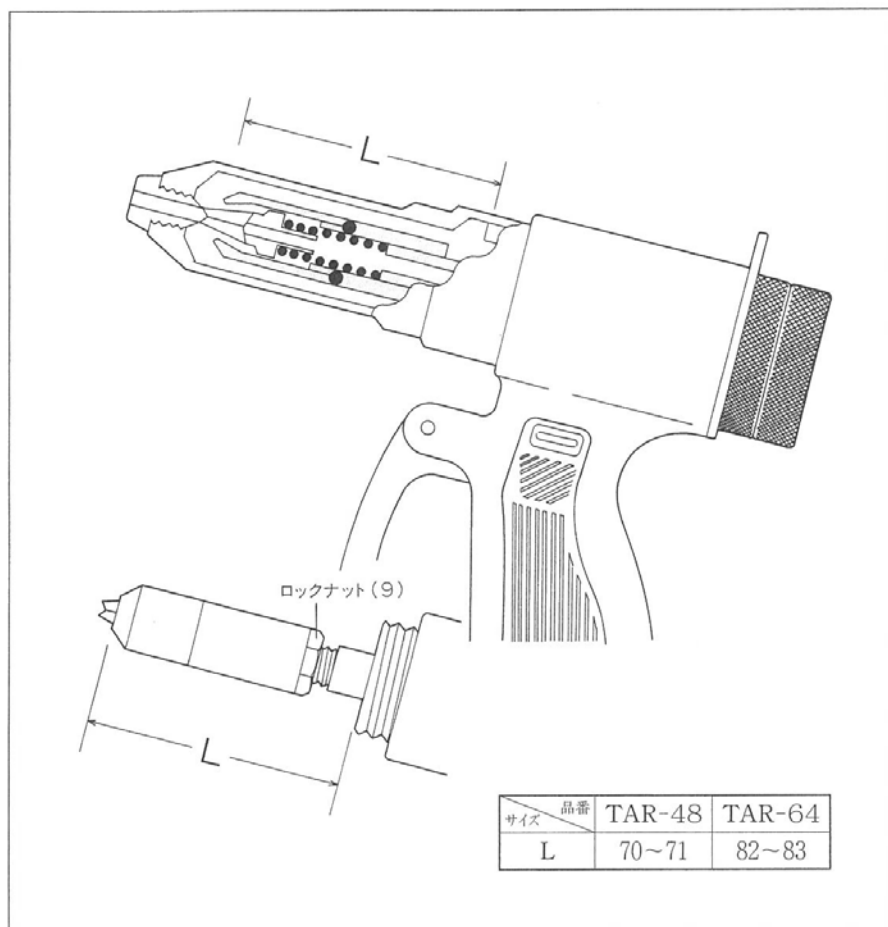


◆3-4 ジョーケース寸法の調整

ジョーケースの寸法Lは、下図の様に標準値が決まっていますので、その寸法に合わせて下さい。

サブライエアーホースを外し、ノーズを外したあと、ロックナット(9)をゆるめ、長さを調整します。調整後は、ロックナット(9)を充分締め付けて下さい。

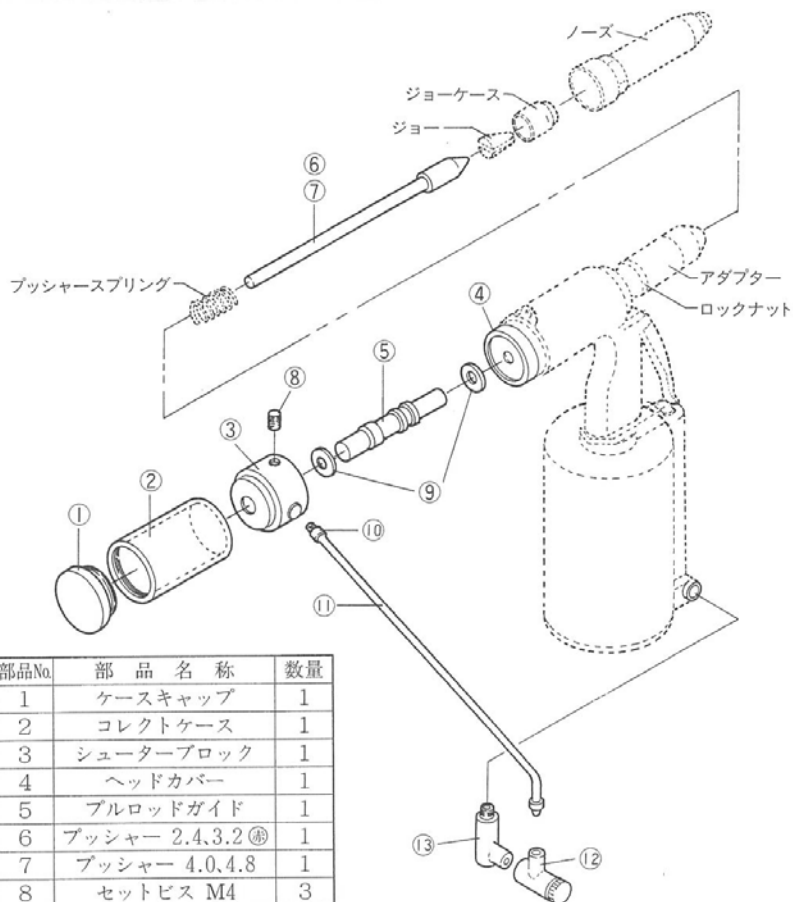
なお、この寸法で、シャフトの抜けが悪い場合は、1mm迄の範囲でLを長くして下さい。



4 TOP マンドレルシューターMS-48・MS-64

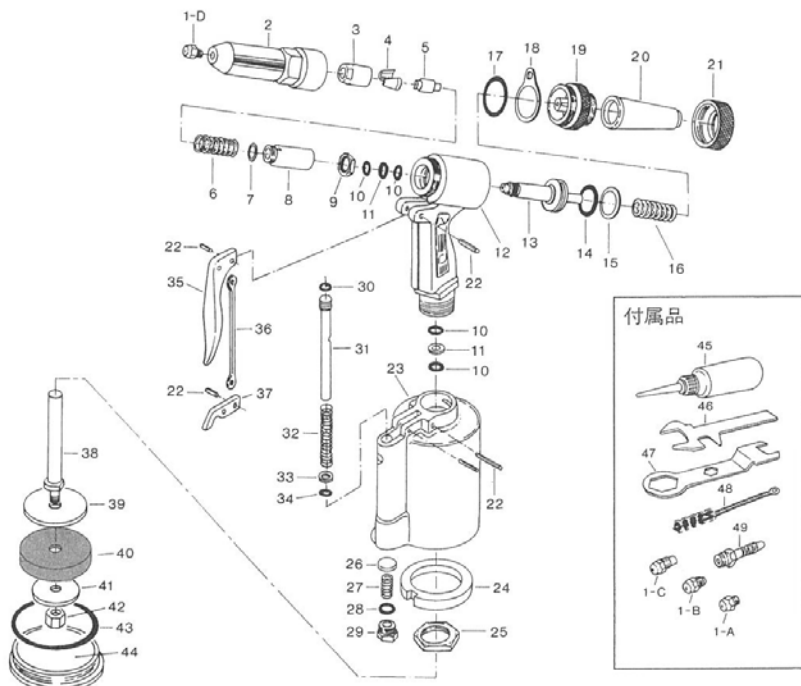
適合リペッター：**TOP** エアーリペッター TAR-48→MS-48
TAR-64→MS-64

マンドレルシューター MS-48部品説明



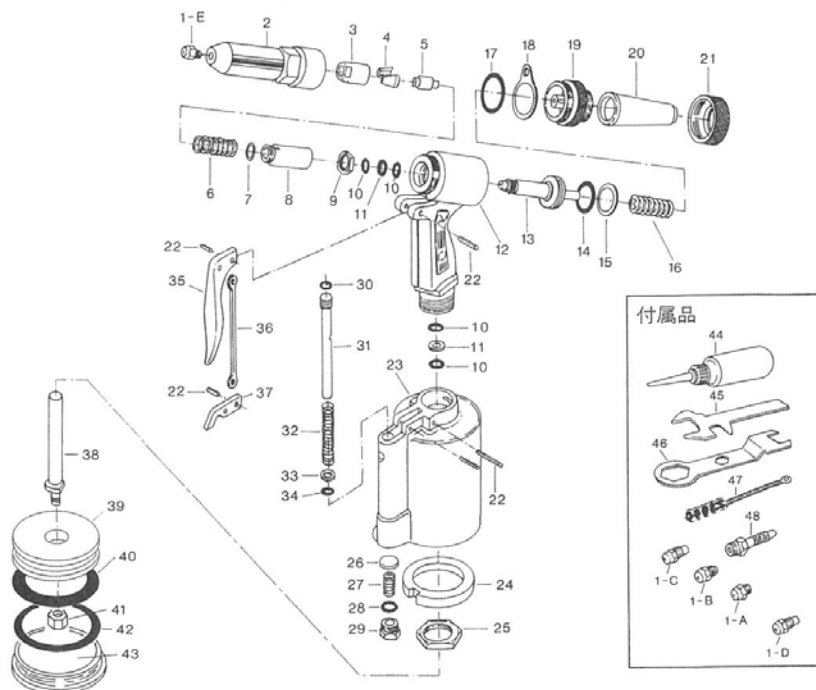
部品No.	部品名称	数量
1	ケースキャップ	1
2	コレクトケース	1
3	シューターブロック	1
4	ヘッドカバー	1
5	プルロッドガイド	1
6	プッシャー 2.4, 3.2 (※)	1
7	プッシャー 4.0, 4.8	1
8	セットビス M4	3
9	Oリング P8	2
10	パイプコネクター 1/8	2
11	ナイロンチューブ	1
12	レギュレータバルブ 1/8	1
13	チーズ 1/4×1/8	1

5 TAR-48 部品説明



No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名
1-A	ノーズピース 2.4	16	スプリング	34	Oリング P5
1-B	ノーズピース 3.2	17	Oリング N29	35	トリガー
1-C	ノーズピース 4.0	18	ハンガー	36	トリガーロッド
1-D	ノーズピース 4.8	19	ヘッドカバー	37	トリガーレバー
2	ノーズ	20	ダストキャップ	38	エアーストンロッド
3	ジョーケース	21	ダストキャップナット	39	エアーストン
4	ジョー	22	コネクタピン	40	カップパッキン
5	ジョーブッシャー	23	エアースリンダー	41	プレート
6	ブッシャースプリング	24	ゴムクッション	42	ロックナット B
7	Cリング	25	フレームロックナット	43	Oリング N70
8	アダプター	26	バルブ	44	シリンダーキャップ
9	ロックナット A	27	バルブスプリング	45	オイル
10	Oリング P12	28	Oリング P11	46	スパナ A
11	Bリング 12	29	バルブキャップ	47	スパナ B
12	フレーム	30	Oリング P7	48	ブラシ
13	オイルピストン	31	バルブプッシャー	49	コネクター
14	Oリング P22A	32	バルブプッシャースプリング		
15	Bリング 22	33	バルブカラー		

6 TAR-64(強力型) 部品説明



No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名
1-A	ノズピース 2.4	15	Bリング 24	33	バルブカラー
1-B	ノズピース 3.2	16	スプリング	34	Oリング P7
1-C	ノズピース 4.0	17	Oリング N29	35	トリガー
1-D	ノズピース 4.8	18	ハンガー	36	トリガーロッド
1-E	ノズピース 6.4	19	ヘッドカバー	37	トリガーレバー
2	ノズ	20	ダストキャップ	38	エアピストンロッド
3	ジョーケース	21	ダストキャップナット	39	エアピストン
4	ジョー	22	コネクタピン	40	Oリング
5	ジョーブッシャー	23	エアシリンダー	41	ロックナット B
6	プッシュャースプリング	24	ゴムクッション	42	Oリング N80
7	Cリング	25	フレームロックナット	43	シリンダーキャップ
8	アダプター	26	バルブ	44	オイル
9	ロックナット A	27	バルブスプリング	45	スパナ A
10	Oリング P12	28	Oリング P11	46	スパナ B
11	Bリング 12	29	バルブキャップ	47	ブラシ
12	フレーム	30	Oリング P9	48	コネクター
13	オイルピストン	31	バルブプッシャー		
14	Oリング P24A	32	バルブプッシャースプリング		

TOP

トップ工業株式会社

本社	新潟県三条市塚野目2190-5	〒955-8678	TEL(0256)33-1681	FAX(0256)34-7617
東京営業所	東京都中央区日本橋小伝馬町4-2	〒103-0001	TEL(03)3666-2489	FAX(03)5645-5314
大阪営業所	大阪府東大阪市長田東二丁目3-3	〒577-0012	TEL(06)6744-8841	FAX(06)6744-8911
名古屋営業所	名古屋市中区千代田2-7-1	〒460-0012	TEL(052)252-0728	FAX(052)269-1065
仙台営業所	仙台市若林区6丁の目字柳畑28-101	〒984-0031	TEL(022)390-5650	FAX(022)390-5670
札幌営業所	札幌市東区北二条東五丁目2-14	〒065-0026	TEL(011)743-8291	FAX(011)743-8290
三木営業所	兵庫県三木市加住字西ノ芝269-5	〒673-0402	TEL(0794)86-2642	FAX(0794)89-0015
埼玉営業所	埼玉県さいたま市北区本郷町620	〒331-0802	TEL(048)653-1281	FAX(048)653-1286
福岡営業所	福岡県大野城市仲畑1-13サンライストビル102号	〒816-0921	TEL(092)502-8404	FAX(092)502-8405
神奈川営業所	愛知県中津川町2-30 2F野田タイムマシンビル	〒252-0005	TEL(046)252-6131	FAX(046)252-6133